

# ほんの森

図書館  
FAX 44・0384

図書館カレンダー 3月

●は休館日です

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	22	⑳	24	25	26	27
28	⑲	30	⑳			

◆開館日・開館時間  
9時30分～18時(火・水・金曜日)、9時30分～17時(土・日・祝日・月曜開館日)、9時30分～20時(木曜日)、9時30分～17時(児童室)

## さいごの炭坑夫たち



矢田 政之

日本の近代を支えた石炭産業。炭坑夫として働いた著者が、危険と隣り合わせの炭坑労働や炭坑の内部構造、人々の暮らしぶりを詳細に描く。

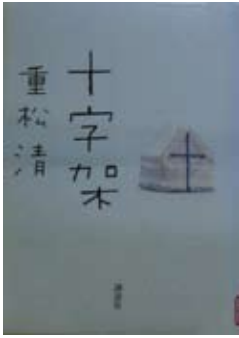
## スローな未来へ



島村 菜津

自分たちの町は自分たちで創る。そんな“スロースティ”に学べ！「人間サイズの町づくり」に奮闘する日本10地域とイタリアを現地取材。

## 十字架



重松 清

中学2年でいじめを苦に自殺したあいつ。遺書には同級生の名前。背負った重荷をどう受け止めればよいのか？手探りで進んだ20年間の軌跡。

## 地球が回っているってほんとう？



布施 哲治

月の形は？地球は、太陽のまわりを回っている？天文学の研究者が、地球・月・太陽に関する「なぜ？」に答える、小学生のための天文の本。

## じぶんの木



最上 二平 作/松成 真理子 絵

じいひは、わたるに語りました。誰でも「じぶんの木」というものがあるんだと。自然と共に生きる者のたくましい姿、命を尊ぶ繊細な心を描く。

## 年中行事を五感で味わう



山下 柚実

大晦日の妖しい狐の大行列、節分に暴れ回る鬼の雄叫び、無病息災を願う七草粥。生活の中で伝えられてきた年中行事の神髄と魅力を紹介。

## 新着図書名

## 著者名

### ●一般書

- 一般書
- 告白的恋愛論 渡辺 淳一
- 本格ミステリの王国 有栖川 有栖
- 天才までの距離 門井 慶喜
- 夜のだれかの玩具箱 あさの あつこ
- 俺ひとり 白川 道
- 審理炎上 加茂 隆康
- 乱神 高嶋 哲夫
- 文学の門 荒川 洋治
- パイレーツ マイクル・ライトン
- 風邪とごはん 渡辺 有子
- 自由と平等の昭和史 坂野 潤治
- 女性の職業のすべて 女性の職業研究会
- 若き友人たちへ 筑紫 哲也
- もっひとつのノーベル平和賞 青山 薫
- 3本線ノート術 橋本 和彦
- 犬の帝国 アーロン・スキャブランド
- おうちの本 内田 彩仍
- ダリア 相川 七瀬
- 福祉現場で役立つ子どもと親の精神科 金井 剛
- びしゃんちゃん 野中 ともぞ
- 民主党政権 大下 英治
- きなこ 百瀬 しのぶ
- 学園キノ 時雨沢 恵一
- 児童書
- 野生動物のお医者さん 齊藤 慶輔
- せんろはつづくまだつづく 鈴木 まもる
- まめうしくんとものまねさん 鈴木 まもる
- ピクルスの絵本 宮西 達也
- クッキー・オーケストラ みやお しげお
- ヒノキノヒコのかくれ家 野中 柊
- がまんのかき 佐藤 さとる
- この気持ちいって何話だたらうじいさ？ かがくい ひろし
- なやむ前のどんぶり君 小林 エリカ
- ほかにも多くの新着図書があります。ぜひご利用ください。